



### 今月のディボーション箇所のガイドライン


今年从去年からディボーションしていたマタイによる福音書とエレミヤ書を進めています。

今月の前半はマタイによる福音書を通して、イエス様がなされた奇跡と、たとえを通して語られた神の国について黙想します。後半はエレミヤ書を通して、警告を無視した人々の姿から主に従うことの大切さを、またヨブ記では続く口論の中で、ヨブが主との直接の面会をますます求める姿を黙想します。


- 1 そこで、イエスは十二弟子を呼び寄せて、汚れた霊を追い出し、あらゆる病気、あらゆるわずらいをいやす権威をお授けになった。
- 2 十二使徒の名は、次のとおりである。まずペテロと呼ばれたシモンとその兄弟アンデレ、それからゼベダイの子ヤコブとその兄弟ヨハネ、
- 3 ピリポとバルトロマイ、トマスと取税人マタイ、アルパヨの子ヤコブとタダイ、
- 4 熱心党のシモンとイスカリオテのユダ。このユダはイエスを裏切った者である。
- 5 イエスはこの十二人をつかわずに当り、彼らに命じて言われた、「異邦人の道に行くな。またサマリア人の町にはいるな。
- 6 むしろ、イスラエルの家の失われた羊のところに行け。
- 7 行って、『天国が近づいた』と宣べ伝えよ。
- 8 病人をいやし、死人をよみがえらせ、重い皮膚病にかかった人をきよめ、悪霊を追い出せ。ただで受けたのだから、ただで与えるがよい。
- 9 財布の中に金、銀または銭を入れて行くな。
- 10 旅行のための袋も、二枚の下着も、くつも、つえも持って行くな。働き人がその食物を得るのは当然である。
- 11 どの町、どの村にはいっても、その中でだれがふさわしい人か、たずね出して、立ち去るまではその人のところにとどまっておれ。
- 12 その家にはいったなら、平安を祈ってあげなさい。
- 13 もし平安を受けるにふさわしい家であれば、あなたがたの祈る平安はその家に来るであろう。もしふさわしくなければ、その平安はあなたがたに帰って来るであろう。
- 14 もしあなたがたを迎えもせず、またあなたがたの言葉を聞きもしない人があれば、その家や町を立ち去る時に、足のちりを払い落しなさい。
- 15 あなたがたによく言っておく。さばきの日には、ソドム、ゴモラの地の方が、その町よりは耐えやすいであろう。




最後に、タイトルをつけてみましょう

 内容のまとめ

今日の聖書箇所には、どんなことが書いてありますか？

 最初に示されたこと

最初に目に留まった箇所から、示されることは何ですか？

 適用・祈り

それを自分にどのように適用しますか？

 静聴

神様はどのようなお方ですか？ (God)  
教えられることは何でしょうか？ (SPACE)

 今日の優先順位を書きましょう

- 1.
- 2.

 一日の終わりに感謝日記を書きましょう

## ただ従う恵み

財布の中に金、銀または銭を入れて行くな。旅行のための袋も、二枚の下着も、くつも、つえも持って行くな。働き人がその食物を得るのは当然である。

(マタ 10:9~10)

**私**たち家族が生活していた教会の共同体が、牧師先生の異動に伴い、2カ月後に解散することになりました。私たち家族も教会を出て行かなければならなくなりました。

私たち夫婦には3歳と2歳の子どもがいて、私は2カ月後に臨月を迎える状況でした。当時は出産費用を工面するのも難しい状況で、それに加えて引っ越し費用となると、頭を抱えたいくなる状況でした。

そのような中で、神様から開拓宣教へ出ていく道を示されました。それは、一番難しいと感じる場でした。誰も知り合いがない土地へ行き、新しく家を借り、家電や家具をそろえてと、現実的に考えると不可能です。しかし夫婦で祈り、「神様が示されるならば、その道へ進みます」と献身の祈りをささげました。しかし不安でいっぱい、祈りなしには進めませんでした。オンライン教会のメンバーと、励まし合いながら互いのために祈り合い続けました。すると引っ越し前に、何と半年分の生活費用、引っ越し資金や出産資金、家具や家電の必要もすべて満たされたのです！ ハレルヤ！

引っ越した後、夫も別の形で同じ会社で働けるように、会社側からオファーをいただいたのです。私もすぐに新しい産院が見つかり、無事に出産を迎えることができました。さらには引っ越しをしたその週に、何と3名もの洗礼者が与えられたのです！ ハレルヤ！ そしてその洗礼式のために、共にオンラインで祈ってきた教会の方々も全国各地、海外からも集まってくださり、普段はなかなか会えない兄弟姉妹たちと、みんなで新居でお祝いの時を持つことができたのです。

本当に神様はすばらしいお方で、どんなに不可能だと思ふ道でも、ただ信じて出ていくなれば、想像以上に豊かな祝福を与えてくださいます。主の御名をほめたたえます。

## 御子の権威が与えられた

### 内容のまとめ

イエス様は 12 弟子を任命し、権威を与えて、ユダヤ人にキリストを宣べ伝えるよう命じられました。出ていく時には必要最低限の荷物を持ち、ふさわしい人のところに滞在し、宣教の働きをするよう教えられました。

### 静聴と適用のヒント

【御子】1～7 節：すべての権威が与えられているお方です。イエス様は、このご自分の権威を弟子たちに授けられました。その権威とは、キリストの名によって悪霊を追い出し、あらゆる病気をいやす力です。キリストを信じる弟子たちは、この権威を用いて福音を伝えたのです。

#### <適用の祈り>

キリストを信じるあなたにも、御子から権威が与えられています。その権威を使うことを恐れていないでしょうか。イエス様は力のない弟子たちに対して、聖霊に満たされ、力を受けるように命じられました（使 1：4～5, 8）。今日も聖霊の満たしを求め、伝道のために備えませんか。

〈勤め〉8～10 節：金銭や生活を心配せずに、伝道の働きに邁進しましょう（マタ 28：18～20）。「ただで受けたのですから、ただで与え」ましょう。神の働きをする者たちを、神様は直接養ってくださいます（マタ 6：33）。神は真実なお方であり、ご自分の働きに仕える者に良くしてくださるのです。

#### <適用の祈り>

あなたが宣教の働きに出ていくのを阻んでいるものは何でしょうか。心配していることを神様に打ち明け、祈りの答えをいただきましょう。

〈励まし〉11～15 節：主が与えてくださった伝道対象者と接する時は、まず相手を祝福しましょう。また、私たちの働きは救うことではなく、福音を伝えることです。

#### <適用の祈り>

相手に合わせて「字のない絵本」や「太陽と影」「アメイジングカット」などといった伝道ツールを十分活用しましょう。十分祈り、福音を伝えたなら、その後のことは、主にゆだねませんか。

# 2<sub>木</sub>

## 聖書箇所 マタイによる福音書 10：16～31

16 わたしがあなたがたをつかわすのは、羊をおおかみの中にするようなものである。だから、へびのように賢く、はどのようにに素直であれ。

17 人々に注意なさい。彼らはあなたがたを衆議所に引き渡し、会堂で打ち打つであろう。

18 またあなたがたは、わたしのために長官たちや王たちの前に引き出されるであろう。それは、彼らと異邦人とに対してあかしをするためである。

19 彼らがあなたがたを引き渡したとき、何をどう言おうかと心配しないがよい。言うべきことは、その時に授けられるからである。

20 語る者は、あなたがたではなく、あなたがたの中にある語る父の霊である。

21 兄弟は兄弟を、父は子を殺すために渡し、また子は親に逆らって立ち、彼らを殺させるであろう。

22 またあなたがたは、わたしの名のゆえにすべての人に憎まれるであろう。しかし、最後まで耐え忍ぶ者は救われる。

23 一つの町で迫害されたなら、他の町へ逃げなさい。よく言うておく。あなたがたがイスラエルの町々を回り終らないうちに、人の子は来るであろう。

24 弟子はその師以上のものではなく、僕しもべはその主人以上の者ではない。

25 弟子がその師のようであり、僕がその主人のようであれば、それで十分である。  
もし家の主人がベルゼブル※と言われるな

らば、その家の者どもはなおさら、どんなにか悪く言われることであろう。

■ 悪魔の名称 (参 / 12 : 24)。

26 だから彼らを恐れるな。おおわれたもので、現れてこないものはなく、隠れているもので、知られてこないものはない。

27 わたしが暗やみであなたがたに話すことを、明るみで言え。耳にささやかれたことを、屋根の上で言いひろめよ。

28 また、からだを殺しても、魂を殺すことのできない者どもを恐れるな。むしろ、からだも魂も地獄で滅ぼす力のあるかたを恐れなさい。


29 二羽のすずめ※は一アサリオンで売られているのではないか。しかもあなたがたの父の許しがなければ、その一羽も地に落ちることはない。

■ 当時の労働者の日給が1デナリで、その16分の1。


30 またあなたがたの頭の毛までも、みな数えられている。

31 それだから、恐れることはない。あなたがたは多くのすずめよりも、まさった者である。

最後に、タイトルをつけてみましょう

 内容のまとめ

今日の聖書箇所には、どんなことが書いてありますか？

 最初に示されたこと

最初に目に留まった箇所から、示されることは何ですか？

 適用・祈り

それを自分にどのように適用しますか？

 静聴

神様はどのようなお方ですか？ (God)  
教えられることは何でしょうか？ (SPACE)

 今日の優先順位を書きましょう

- 1.
- 2.

 一日の終わりに感謝日記を書きましょう

わたしがあなたがたをつかわすのは、羊をおおかみの中に送るようなものである。だから、へびのように賢く、はとのように素直であれ。（マタ 10：16）

## 主の勝利にあずかる

**S** 牧師は長年祈り求めていた新会堂をついに完成させました。新しい地で福音を広げようと、S 師も信徒たちも伝道に燃えていました。

新会堂に引っ越して数カ月後、いつものようにS 師は信徒たちと心を合わせて、救霊のために早朝に祈っていました。ところが、早天祈祷会が終わって1時間あまりして、牧師は心筋梗塞で倒れ、急逝してしまったのです。苦労続きで、いよいよこれから牧会の花を咲かそうという時の出来事でした。

告別式の日、信徒は「なぜ、このようなことが起こるのか」と理解できず、心を痛めていました。司式にはS 師の親友の牧師が立ちました。その時牧師はこう語りました。

「S 牧師を死に至らしめたのは、神の働きを攻撃する悪魔の仕業だと思えます。しかし、私たちは悪魔に屈したものではありません。イエス様の十字架の死は、そのいのちと引き換えに悪魔の支配を打ち砕かれました。主は勝利者となり、滅びるべき私たちの贖い<sup>あがな</sup>となりました。S 師の死は単なる病死ではなく、主に従い通された信仰によって、主の勝利にあずかせてもらったものです。S 師の使命は終わりではなく、皆様で引き継いで、必ず勝利に至るものです」

それを聞いた信徒たちは失意と疑問が取り払われて、聖霊によって新たにされました。信徒たちはS 師が指導してきたディポーションを継続して守り、みことばを実践し、豊かに実を結んでいます。





## 弟子の2つの心構え

### 内容のまとめ

イエス様は弟子たちを派遣するにあたって、その心構えを説かれました。また、支配者たちの前に引き出された時の対応や、伝道して拒否された時について、アドバイスしています。

### 静聴と適用のヒント

**【聖霊】** 17～20節：福音を宣べ伝える者たちに、神の言葉を授けてくださるお方です。伝道する中で反対者や支配者に訴えられ、弁明する時が来ます。そのような時も、語るべき言葉を聖霊様が与えられ、大胆にキリストの御名を証しできるのです（18節）。実際に使徒たちの時代、そのような迫害の中で、聖霊様の大胆な知恵が注がれ続けたのです。

#### <適用の祈り>

迫害や苦難の中で、聖霊様が語るべき言葉を与えてくださることを信じていますか。キリスト教に反対する人に、みことばを伝えられないと思いませんか。今、聖霊様を信じ、大胆に証しすべき相手はいませんか。

**【御父】** 29～31節：どんな小さなことも主権を持って治めておられるお方です。神様は小さなすめのいのちを握り、私たちの髪の毛もすべて数えられるほど、すべてを支配しておられます。それゆえ、身内や社会からの迫害も恐れる必要はないと言われているのです。

#### <適用の祈り>

信仰ゆえに、職場や家庭での戦いがありますか。偉大で力あるお方が、愛するあなたが倒れることがないように、すべてを治めておられます。あなたの心の痛み、悲しみの一つ一つまでご存じのお方に頼りませんか。

**【教え】** 16節：伝道する時、賢さと素直さを持つ必要があります。蛇のような賢さとは、物事の本質を見抜き、危険を回避する知恵のことです。鳩のような素直さとは、幼子のような純粋な心を持つことです。狼のようなこの世で力強く生きるためには、双方が欠かせないのです。

#### <適用の祈り>

素直に受け取る心が足りずに失敗したことや、知恵が足りずにだまされてしまったことがありますか。2つの心構えを意識して、偏らないように両者のバランスを意識して伝道していますか。

32 だから人の前でわたしを受けいれる者を、わたしもまた、天にいますわたしの父の前で受けいれるであろう。

33 しかし、人の前でわたしを拒む者を、わたしも天にいますわたしの父の前で拒むであろう。

34 地上に平和をもたらすために、わたしがきたと思うな。平和ではなく、つるぎを投げ込むためにきたのである。

35 わたしがきたのは、人をその父と、娘をその母と、嫁をそのしゅうとめと仲たがいさせるためである。

36 そして家の者が、その人の敵となるであろう。

37 わたしよりも父または母を愛する者は、わたしにふさわしくない。わたしよりもむすこや娘を愛する者は、わたしにふさわしくない。

38 また自分の十字架をとってわたしに従ってこない者はわたしにふさわしくない。

39 自分の命を得ている者はそれを失い、わたしのために自分の命を失っている者は、それを得るであろう。


40 あなたがたを受けいれる者は、わたしを受けいれるのである。わたしを受けいれる者は、わたしをおつかわしになったかたを受けいれるのである。

41 預言者の名のゆえに預言者を受けいれる者は、預言者の報いを受け、義人の名のゆえに義人を受けいれる者は、義人の報いを受けるであろう。


42 わたしの弟子であるという名のゆえに、

この小さい者のひとりに冷たい水一杯でも飲ませてくれる者は、よく言うておくが、決してその報いからもれることはない」。


最後に、タイトルをつけてみましょう

 内容のまとめ

今日の聖書箇所には、どんなことが書いてありますか？

 最初に示されたこと

最初に目に留まった箇所から、示されることは何ですか？

 適用・祈り

それを自分にどのように適用しますか？

 静聴

神様はどのようなお方ですか？ (God)  
教えられることは何でしょうか？ (SPACE)

 今日の優先順位を書きましょう

- 1.
- 2.

 一日の終わりに感謝日記を書きましょう

だから人の前でわたしを受けいれる者を、わたしもまた、天にいますわたしの父の前で受けいれるであろう。

(マタ 10 : 32)

## 神様を伝える時

**教**会の有志でフードパントリー（食料支援）の働きをしています。そんな中で、Kさんという方に出会いました。その方は、病気のために決まった仕事に就けずにいました。こちらからコンタクトを取ると、どこからも支援がなくて困り果てておられ、食料品をお届けできることを伝えると、大変喜んでくださいました。

この働きは、単に困った方々を助けるだけでなく、イエス様の愛を伝えるための働きとして始めたので、お届けする前にこの方とどのような関係をつくり、またどのように福音を伝えていくべきか神様に祈り、ディボーションをしました。すると、「だから人の前でわたしを受けいれる者を、わたしもまた、天にいますわたしの父の前で受けいれるであろう」（マタ 10 : 32）というみことばが示されたのです。私はKさんにも時を見て、イエス様を伝えたいと思いました。

当日、たくさんの食料品を受け取ったKさんは、大変喜んでくださいました。その後、お礼のメールを下さり、「本当にうれしくて涙がとまりません」と喜んでくださいました。私はこの栄光を神様にささげたいと思い、自分がクリスチャンであること、そしてKさんのために祈っていることを伝えました。しかし、そのメールへの返信はなかったもので、どう受け取られたか気がかりでした。

しかし、2回目の支援ができるようになったので、連絡して訪問した際、イエス様のことを伝えると、Kさんは「本当に神様っているんだなって思いました！」と喜んでくださったのです。ハレルヤ！

## 誰よりもイエス様を

### 内容のまとめ

イエス様は、伝道に出ていく弟子たちに向けて、人前でイエス様を受け入れるならば、イエス様も私たちが御父の前で認めるとおっしゃいました。また、ご自身を何よりも愛する者が、ご自分にふさわしい者だとおっしゃいました。

### 静聴と適用のヒント

【御子】34～39節：ご自分を何よりも愛する者を求められるお方です。地上に剣をもたらすとは、イエス様が来られたことにより、イエス様を信じる人と信じない人に分かれるからです。その時、家族や自分が愛する者よりも、神様を第一にする者がイエス様の弟子にふさわしいと言われたのです。

#### <適用の祈り>

家族や愛する人を大切にするには必要なことです。しかし、人間的な考えに縛られすぎて、神様のみこころを行えざにいることはありませんか。親しい人の反対を恐れて、キリストを証しできずにいませんか。

<命令>全体：キリストを証しするよう命じられています。イエス様は、肉親から迫害される可能性や、いのちの危険にさらされる可能性さえあることを語られつつ、福音を伝えることを命じられました。たとえ迫害されると分かっているとしても、神様の守りを信頼して証しをすべき時があります。

#### <適用の祈り>

クリスチャンであることを黙ったままではいませんか。迫害や反対を恐れて、証ししないではいませんか。天の父の守り、聖霊の力、そして永遠の報いを覚えて、今キリストを証しすべき場所はありませんか。

<約束>40～42節：クリスチャンを受け入れる人は、イエス様ご自身を受け入れる人だと約束されています。その人は、どんな小さいことであっても、報いを受けます。逆に私たちに迫害する人は、イエス様を迫害したことだと言われます。イエス様は、私たちの痛みも喜びも共に背負ってくださるのです。

#### <適用の祈り>

クリスチャンであるあなたを受け入れている人はいませんか。その人に、さらにイエス様を証しする機会はないでしょうか。

# 4 ±

## 聖書箇所 マタイによる福音書 11:1～19

- 1 イエスは十二弟子にこのように命じ終えてから、町々で教えまた宣べ伝えるために、そこを立ち去られた。
  - 2 さて、ヨハネは獄中でキリストのみわざについて伝え聞き、自分の弟子たちをつかわして、
  - 3 イエスに言わせた、「『きたるべきかた』はあなたなのですか。それとも、ほかにだれかを待つべきでしょうか」。
  - 4 イエスは答えて言われた、「行って、あなたがたが見聞きしていることをヨハネに報告しなさい。
  - 5 盲人は見え、<sup>※1</sup>足なえは歩き、重い皮膚病にかかった人はきよまり、<sup>※2</sup>耳しいは聞え、死人は生きかえり、貧しい人々は福音を聞かされている。
- 1：足の不自由な人のこと。現在は差別用語である。
  - 2：耳の聞こえない人のこと。現在は差別用語である。
- 6 わたしにつまずかない者は、さいわいである」。
  - 7 彼らが帰ってしまうと、イエスはヨハネのことを群衆に語りはじめられた、「あなたがたは、何を見に荒野に出てきたのか。風に揺らぐ<sup>なび</sup>葦であるか。
  - 8 では、何を見に出てきたのか。柔らかい着物をまとった人か。柔らかい着物をまとった人々なら、王の家にいる。
  - 9 では、なんのために出てきたのか。預言者を見るためか。そうだ、あなたがたに言うが、<sup>※</sup>預言者以上の者である。
  - 10 『見よ、わたしは使をあなたの先につ<sup>つかい</sup>かし、あなたの前に、道を整えさせるであろう』と書いてあるのは、この人のことである。
  - 11 あなたがたによく言うておく。女の産んだ者の中で、バプテスマのヨハネより大きい人物は起らなかった。しかし、天国で最も小さい者も、彼よりは大きい。
  - 12 バプテスマのヨハネの時から今に至るまで、天国は激しく襲われている。そして激しく襲う者たちがそれを奪い取っている。
  - 13 すべての預言者と律法とが預言したのは、ヨハネの時までである。
  - 14 そして、もしあなたがたが受けいれることを望めば、この人こそは、きたるべきエリヤなのである。
  - 15 耳のある者は聞くがよい。
  - 16 今の時代を何に比べようか。それは子供たちが広場にすわって、ほかの子供たちに呼びかけ、
  - 17 『わたしたちが笛を吹いたのに、あなたたちは踊ってくれなかった。弔いの歌を歌ったのに、胸を打ってくれなかった』と言うのに似ている。
  - 18 なぜなら、ヨハネがきて、食べることも、飲むこともしないと、あれは悪霊につかわれているのだ、と言ひ、
  - 19 また人の子がきて、食べたり飲んだりしていると、見よ、あれは食をむさぼる者、大酒を飲む者、また取税人、罪人の仲間だ、と言う。しかし、知恵の正しいことは、その働きが証明する」。

■ バプテスマのヨハネのこと。

最後に、タイトルをつけてみましょう

**内容のまとめ**

今日の聖書箇所には、どんなことが書いてありますか？

**最初に示されたこと**

最初に目に留まった箇所から、示されることは何ですか？

**適用・祈り**

それを自分にどのように適用しますか？

**静聴**

神様はどのようなお方ですか？ (God)  
教えられることは何でしょうか？ (SPACE)

 今日の優先順位を書きましょう

- 1.
- 2.

 一日の終わりに感謝日記を書きましょう

## 福音は弱い者に

**私**は、さまざまな事情で親と住むことができない女の子たちの自立を助ける仕事をしています。彼女たちは、同世代の子たちが経験したことの無い、想像もできないような傷を持って入居してきます。そのため生活の中でアルバイト、学業、人間関係などの問題が次々と起こってきます。彼女たちも、心の傷と弱さのために、自分ではどうすることもできずに苦しんでいます。そのたびに職員も頭を悩ませますが、職員の大部分がクリスチャンのため、いつも彼女たちのために祈って神様の助けを求めます。彼女たちの問題の解決、傷のいやしは、福音にしかないと確信しているからです。ですから、子どもたちと話をしていると、自然と自分の信仰の証し、聖書の言葉、祈りが出てきます。

直接、福音を伝えることはできませんが、チャンスをつかんで救いの証しをしたり、リビングに置いてある聖書や信仰書を開いて、みことばを読んだりしています。どこまで彼女たちの心に残っているかは分かりませんが、福音を聞くということが大切だと思っています。

イエス様の福音は、弱い人たちにまで伝えられていました。彼女たちも、今までの生活では聞いたことの無い、祈り、聖書の言葉、神様の愛などに触れ始めています。語り続けるなら、いつか彼女たちの心が開かれた時に、福音が届くと信じています。

盲人は見え、足なえは歩き、重い皮膚病にかかった人はきよまり、耳しいは聞え、死人は生きかえり、貧しい人々は福音を聞かされている。(マタ 11:5)



## 天国を激しく攻め取る者になろう！

### 内容のまとめ

イエス様はやって来たヨハネの弟子たちに、自分たちが見聞きした奇跡をヨハネに伝えるように話されました。その後、群衆たちにヨハネについて語り、彼以降、天国は激しく攻める者によって奪い取られていると言われます。

### 静聴と適用のヒント

【御子】4～6節：わざによって、ご自分を現されたお方です。イエス様は、いやしと解放のみわざを示して、ご自分が誰かを証明されました。バプテスマのヨハネは自分の弟子たちをイエス様に遣わすことで、彼らがイエス様こそ旧約の預言（イザ 35：5～6）を成就されるメシヤであると悟らせようとしたのです。

#### <適用の祈り>

イエス様に対する疑いがあり、なかなか信じない方や洗礼を受けられない方がいます。そのような方々に必要なことは何だと思えますか。その方々の霊的な目が開かれるように、イエス様を体験することができるように祈りませんか。

〈約束〉11節：バプテスマのヨハネは、イエス様の道を備えた最も偉大な預言者でした。しかし、新約時代のクリスチャンは彼より偉大です。ヨハネは「天の国が近づいた。悔い改めよ」と主の裁きを宣べ伝えました。しかし私たちは、イエス様を救い主と信じ、すべての罪を赦され、神の子とされる恵みをいただいているからです。

#### <適用の祈り>

イエス様の十字架の贖い<sup>あがな</sup>によって自分の罪が赦され、神の子とされた恵みを覚えて、毎日感動していますか。律法ではなく、恵みの中に生きていますか。

〈教え〉12節：アダムの墮落以来ずっと天の御国を待ち望んできた人々にとつて、天の御国は激しく奪い取るほど大切な場所です。福音に無関心で、人からの注目やこの世のものばかりに目を向けていては、天国に入ることはできません。イエス様は「耳のある者は聞くがよい」（15節）と言われました。天国を熱心に求める人だけが、そこに入ることができるのです。

#### <適用の祈り>

すべてを売り払っても買い取りたいのが天国です（マタ 13：44）。神様より、神の国より大事にしているものがないでしょうか。自分自身に激しい霊的な飢え渴きが与えられるように、祈りませんか（マタ 5：6）。

聖歌隊の指揮者によって エドトンのし  
らべにしたがってうたわせたダビデの歌

1 わが魂※はもだしてただ神をまつ。わが救  
は神から来る。

■沈黙するという意味。

2 神こそわが岩、わが救すくい、わが高きやぐら  
である。わたしはいたく動かされること  
はない。

3 あなたがたは、いつまで人に押し迫るの  
か。あなたがたは皆、傾いた石がきのよ  
うに、揺り動くまがきのように人を倒そ  
うとするのか。

4 彼らは人を尊い地位から落そうとのみは  
かり、偽りを喜び、その口では祝福し、  
心のうちではのろうのである。〔セラ

5 わが魂はもだしてただ神をまつ。わが望  
みは神から来るからである。

6 神こそわが岩、わが救、わが高きやぐら  
である。わたしは動かされることはない。

7 わが救とわがほまれ誉とは神にある。神はわが  
力の岩、わが避け所である。

8 民よ、いかなる時にも神に信頼せよ。そ  
のみ前にあなたがたの心を注ぎ出せ。神  
はわれらの避け所である。セラ

9 低い人はむなしく、高い人は偽りである。  
彼らをはかりにおけば、彼らは共に息よ  
りも軽い。


10 あなたがたは、しえたげにたよってはな  
らない。かすめ奪うことに、むなしい望  
みをおいてはならない。富の増し加わる  
とき、これに心をかけてはならない。

11 神はひとたび言われた、わたしはふたた  
びこれを聞いた、力は神に属することを。


12 主よ、いつくしみもまたあなたに属する  
ことを。あなたは人おのおののわざにし  
たがって報いられるからである。



最後に、タイトルをつけてみましょう

 内容のまとめ

今日の聖書箇所には、どんなことが書いてありますか？

 最初に示されたこと

最初に目に留まった箇所から、示されることは何ですか？

 適用・祈り

それを自分にどのように適用しますか？

 静聴

神様はどのようなお方ですか？ (God)  
教えられることは何でしょうか？ (SPACE)

 今日の優先順位を書きましょう

- 1.
- 2.

 一日の終わりに感謝日記を書きましょう



次のステップに従って今週の恵みを書き記し、書いた通りに教会や周りの人に分かち合ってみましょう。

●ディポジションをする前の自分の状態はどのようなものでしたか。

●ディポジションで、神様はどのように語って下さいましたか。

●神様の語りかけに従って、どのように実践してみましたか。

●その結果、神様はどのような恵みを与えて下さったのでしょうか。

## 静かに神の声を待つ

### 内容のまとめ

ダビデは問題が襲ってくる中、ただ神様を待ちました。神様こそ自分の岩、救い、避けどころとなってくださる方だと宣言し、他の人たちにもその神様に信頼するよう勧めます。

### 静聴と適用のヒント

【御子】2, 6節：岩なるお方です（参／Iコリ10:4）。岩はびくともしません。イエス様につながっているなら、私たちが決して動かされることなく、悪に打ち勝てるのです。イエス様は変わることはないみことばだからです（参／ヨハ1:1, 15:7）。

#### <適用の祈り>

問題に心が押しつぶされそうになってしまうことはありませんか。イエス様はびくともしない岩のようなお方です。このみことばの約束を握っていますか。

〈模範〉1, 5節：「もだして（新改訳では「黙って」）ただ神を待つ」と2回くり返されています。心が騒いでいる時こそ、そのような問題から離れ、御前に出て、神様のみことばを聞こうとする姿勢を、ダビデは持っていたのです。

#### <適用の祈り>

問題がある時、自分であれこれ考えたり、解決に奔走したり、心騒がしてはいませんか。誰にも邪魔されない時間と場所を確保して、主と2人だけの親密な時間を十分に持ちませんか。

〈勧め〉8節：ダビデは、民に自らの信仰を分かち合い、避け所である神様に信頼し、心を注ぎ出すことを勧めました。それこそがダビデ自身が体験した解決策でした（5節）。それゆえ、自分が教えられたこと、体験したことを他の人にも実行するよう勧めたのです。

#### <適用の祈り>

あなたは神様にあってどんなことを体験しましたか。それが神様のすばらしい恵みであるなら、他の人たちにも分かち合い、同じように実行しませんか。信仰の道を勧め、励ますべき人がいないでしょうか。

20 それからイエスは、数々の力あるわざがなされたのに、悔い改めることをしなかった町々を、責めはじめられた。

21 「わざわざいだ、コラジンよ。わざわざいだ、ベツサイダよ。おまえたちのうちでなされた力あるわざが、もしツロとシドンで※1なされたなら、彼らはとうの昔に、※2荒布をまとい灰をかぶって、悔い改めたであろう。

■ 1：ツロとシドンはフェニキヤの商業都市であり、快楽と偶像礼拝の町であった。パアル礼拝をイスラエルに持ち込んだイゼベルは、シドンの王の王女であった（列上 16:30～34）

■ 2：荒布や灰は激しい嘆き、悲しみ、悔い改めのしるし。

22 しかし、おまえたちに言うておく。さばきの日には、ツロとシドンの方がおまえたちよりも、耐えやすいであろう。

23 ああ、カペナウムよ、おまえは天にまで上げられようともいうのか。黄泉よみにまで落されるであろう。おまえの中でなされた力あるわざが、もしソドムでなされたなら、その町は今日までも残っていたであろう。

24 しかし、あなたがたに言う。さばきの日には、ソドムの地の方がおまえよりは耐えやすいであろう」。

25 そのときイエスは声をあげて言われた、「天地の主なる父よ。あなたをほめたたえます。これらの事を知恵のある者や賢い者に隠して、幼な子にあらわしてくだ

さいました。

26 父よ、これはまことにみこころにかなった事でした。

27 すべての事は父からわたしに任せられています。そして、子を知る者は父のほかにはなく、父を知る者は、子と、父をあらわそうとして子が選んだ者とのほかに、だれもありません。

28 すべて重荷を負うて苦労している者は、わたしのもとにきなさい。あなたがたを休ませてあげよう。

29 わたしは柔和で心のへりくだった者であるから、わたしのくびきを負うて、わたしに学びなさい。そうすれば、あなたがたの魂に休みが与えられるであろう。

30 わたしのくびきは負いやすく、わたしの荷は軽いからである」。

最後に、タイトルをつけてみましょう

**内容のまとめ**

今日の聖書箇所には、どんなことが書いてありますか？

**最初に示されたこと**

最初に目に留まった箇所から、示されることは何ですか？

**適用・祈り**

それを自分にどのように適用しますか？

**静聴**

神様はどのようなお方ですか？ (God)  
教えられることは何でしょうか？ (SPACE)

**今日の優先順位を書きましょう**

- 1.
- 2.

**一日の終わりに感謝日記を書きましょう**

すべて重荷を負うて苦労している者は、わたしのもとにきなさい。あなたがたを休ませてあげよう。(マタ 11:28)

## 魂の休みを お与えになる主

**A** 牧師から「アドベントの期間の大部分を、クリスマス休暇として奉仕を休んでいる」と聞いた時は驚きました。A師は、クリスマス休暇の期間にゆっくり主と交わり、翌年のビジョンや計画を練るそうです。

私が学んだのはプロテスタントの神学校でしたが、3年次に一定期間、カトリックのフランシスコ会で過ごすという研修が設けられていました。その研修について、報告レポート提出の義務はなく、何もしないで過ごすことが訓練と見なされたのです。私は最初戸惑いました。そこでは食事の時でも、お互いに会話を避け、一人一人が主だけに意識を集中することに徹していました。そこで学んだことは、すべての疲れ、重荷を下ろし、「わたしのところに来なさい。わたしがあなたがたを休ませてあげます」という主のお言葉を体験的に受け取る大切さでした。いつもあくせくしている信仰生活になっていたことを思い、主の前で休息を取る恵みを学ばされました。

かつての自分はディボーションする時には、鉛筆、ペン、付箋、ノートを携えて、教えられた真理をノートに書くことに追われていました。ディボーションが、何かをこなす時間になっていました。私がディボーションを学び始めた時、指導してくれた先輩牧師がご自分のディボーションノートを見せてくれました。あるページはびっちりと書いてあり、あるページは一言二言のみ、あるページは何と真っ白でした。「白紙のノートを見せると、信徒の皆さんは安心するんですよ」

忙しさに追われ、心疲れた時、「わたしのもとに来なさい。わたしがあなたがたを休ませてあげます」と語りかけておられるイエス様のもとで休ませていただく恵みに感謝します。



## 力あるみわざを見た者の責任

### 内容のまとめ

イエス様は、力あるわざを多く行ったコラジンやベツサイダ、カペナウムの地が信じなかったことを責められました。また、イエス様は幼子たちに救い主を示された天の父に感謝し、疲れた人、重荷を持つ人をご自身のもとに招かれます。

### 静聴と適用のヒント

【御子】28～30節：心が柔和で、へりくだっておられ、ご自身のもとに来る人を休ませてくださるお方です。イエス様は重荷を負い、疲れている人々を救いに導かれました。私たちの荷を共に背負ってくださり、いこいと平安を与えてくださるお方なのです。

#### <適用の祈り>

自分一人で問題や悩みを抱えこんではいませんか。イエス様は今、そんなあなたにどのように声をかけられ、招いておられますか。この声を聞いて、今、どのようにその重荷を降ろしますか。

〈示された罪〉20～24節：力ある神のわざを見て信じないことは、悪い心で神の愛を拒否することです。イエス様は悪霊につかれた人から悪霊を追い出し、病気の人をいやされました。しかし、その恵みと奇跡を見たのに、人々は悔い改めませんでした。大きな神のみわざを見て悔い改めない方が、より裁きを受けるとイエス様は警告されます。

#### <適用の祈り>

主のみわざを見た人には責任が伴います。今、聖書を通して知ったイエス様のみわざや、自分が体験した祈りの応えや神様のわざを思い起こしてみませんか。それを感謝して受け取り、神様を証ししませんか。

〈慰め〉25～26節：福音の奥義は、幼子のように単純に受け入れる人に明らかになります。当時、パリサイ人や律法学者など、みことばに精通している人はイエス様を信じることができませんでした。かえって幼子のように素直に受け入れる人たちが、イエス様を救い主として信じたのです。

#### <適用の祈り>

神様に対して、幼子のように頼る素直な心を失っていませんか。どうすれば信じることができるかと頭で思い悩むのではなく、幼子のようにみことばを素直に、そのまま、100%信じてみませんか。

- 1 そのころ、ある安息日に、イエスは麦畑の中を通られた。すると弟子たちは、空腹であったので、穂を摘んで食べはじめた。
- 2 バリサイ人たちがこれを見て、イエスに言った、「ごらんなさい、あなたの弟子たちが、安息日にはしてはならないことをしています」。

■安息日はモーセの律法によって規定されていたが、ユダヤ教ではさらに細かく規定が定められていた。穂を摘んで食べるという行為を、ユダヤ人たちは食事の準備ととらえ、安息日にはしてはならないと考えた。


- 3 そこでイエスは彼らに言われた、「あなたがたは、ダビデとその供の者たちとが飢えたとき、ダビデが何をしたか読んだことがないのか。
- 4 すなわち、神の家にはいって、祭司たちのほか、自分も供の者たちも食べてはならぬ供えのパンを食べたのである。
- 5 また、安息日に宮仕えをしている祭司たちは安息日を破っても罪にはならないことを、律法で読んだことがないのか。
- 6 あなたがたに言うておく。宮よりも大いなる者がここにいる。

■イエスご自身のこと。


- 7 『わたしが好むのは、あわれみであって、いけにえではない』とはどういう意味か知っていたなら、あなたがたは罪のない者をとがめなかったであろう。
- 8 人の子は安息日の主である」。




最後に、タイトルをつけてみましょう

 内容のまとめ

今日の聖書箇所には、どんなことが書いてありますか？

 最初に示されたこと

最初に目に留まった箇所から、示されることは何ですか？

 適用・祈り

それを自分にどのように適用しますか？

 静聴

神様はどのようなお方ですか？ (God)  
教えられることは何でしょうか？ (SPACE)

 今日の優先順位を書きましょう

- 1.
- 2.

 一日の終わりに感謝日記を書きましょう

## 礼拝中の白い手袋

『わたしが好むのは、あわれみであって、いけにえではない』とはどういう意味か知っていたなら、あなたがたは罪のない者をとがめなかったであろう。

(マタ 12:7)

**韓**国のある教会で、牧師をはじめ、**韓**礼拝の奉仕に携わる人は白い手袋をつける伝統がありました。新しく赴

任した牧師先生は、手袋をつけたまま聖書をめくるのが難しく、いつも「なぜ手袋をしないといけないのか」と思っていました。

ある時、ウンザリした牧師先生は、説教の中でわざわざ皆さんに見えるように、手袋のまま聖書をめくる大変な姿を演出しました。説教の後、教会の長老一人が牧師先生のところにやって来ました。「先生、手袋のままだと大変ですよ」「今さらですか。この規則は必要でしょうか？」

「白い手袋を礼拝中につけなくて良いだろうか」の議題で、教会の会議が開かれました。現役の教会委員は、誰一人この規則ができた経緯を知りません。しかし、長い間の教会の伝統をなくすことに対し、激しい議論が起こりました。

その後、委員会は伝統の経緯を調べました。教会が開拓された朝鮮動乱の直後の貧しい時代に、礼拝奉仕者たちは皆、過酷な仕事の生活環境のせいで、両手がヒビと怪我だらけでした。教会は奉仕者を守り、配慮するために、礼拝奉仕者は白い手袋をつけるという規則を作ったのです。

牧師先生と委員会は、本来奉仕者のために作られた規則が、今や奉仕者を縛るものになっていることに驚きました。そして、教会で行われることが、みこころにかなっているか、本来の意味から外れていないかをいつも振り返る教訓を学ぶことができました。白い手袋の規則は、その日に廃止されたそうです。

## 安息日の主ご自身

### 内容のまとめ

パリサイ人たちは、安息日に麦の穂を摘んで食べる弟子たちを非難しました。しかし、イエス様は安息日に込められたみことばの本質を語られ、ご自身が安息日の主であられることを語られます。

### 静聴と適用のヒント

【御子】1～5節：みことばを根拠として、非難する者たちから私たちを守ってくださるお方です。パリサイ人たちは、弟子たちを「口伝律法」と呼ばれるユダヤ人のしきたりに基づいて非難しました。しかし、神様の律法の教えは愛です（申23：24～25）。イエス様は、みことばを根拠として弟子たちを守り、弁護していただきました。

#### <適用の祈り>

不当な理由で人々から指さされたり、裁きを受けることがあるでしょうか。人間的な議論をするのではなく、イエス様からみことばを示していただき、みことばの本質を根拠としませんか。

【御子】6, 8節：神殿や律法よりもはるかに偉大なお方です。御子イエス様は、神殿よりもはるかに偉大な方、神ご自身であり、律法そのものを定められたお方です。そのお方が安息日にある人々への愛を語っておられるのです。

#### <適用の祈り>

規則や伝統、組織のしきたりとらわれて、その中にある神の愛と真理が失われていることがないでしょうか。神様から直接生きた言葉を受け取り、それを生活の中に適用していますか。

〈避けるべき行動〉2節：神の言葉を律法的にのみ考え、人を裁いてはいけません。パリサイ人たちは十分な聖書の知識はあったのに、イエス様が指摘された聖書の箇所を思いつくこともしませんでした。彼らの心が弟子たちや人々の落ち度を探すような悪い心だったからです。用いる人の心が大切です。

#### <適用の祈り>

聖書の知識や、学問に対する博識を、人々を生かすために用いていますか。まず、神様を心から礼拝し、きよめられ、聖霊の器として知識や能力を、神様に用いていただきませんか。